2021 かんきょう講演会 “守ろう、育てよう、善福寺川の自然”

9/11［土］14 時 -16 時

①「善福寺川を自然に戻せるの？～災害に強いまちづくり」

講師 **島谷（しまたに） 幸宏（ゆきひろ） 氏** 大正大学地域構想研究所 特命教授

近年日本では豪雨が大きな災害を引き起こし、善福寺川も氾濫しやすい川として安心できない状況が続いています。また、善福寺川は地域の住民や生き物に潤いをもたらすことにより自然を身近にし、私たちの生活を豊かにしてくれています。この自然環境の魅力を損なわず治水を行うためには、流域全体で川との向き合い方を考えることが重要です。市民共働型の流域治水について、住民参加や多自然川づくりに取り組まれてきた島谷先生にお話しいただきます。

講師プロフィール：1955 年山口県下関市生まれ。子供の時は父の転勤のため、高知、徳島、香川、長崎、福岡に住みました。建設省土木研究所、国土交通省九州地方整備局の武雄河川事務所長、九州大学工学研究院教授を経て現職。善福寺川を里川にカエル会の共同代表。

①は、オンライン講座に変更となりました（8/27）。
ご参加方法は、下記の 2 通りです。
お申込みの際に、ご希望をお知らせください。
1. ご自宅で「Zoom」を使用して受講
2. 環境活動推進センターのモニターで受講

10/16［土］14 時 -16 時

②「かいぼりで復活！～協働による武蔵野の水辺再生」

講師 **片岡（かたおか） 友美（ともみ） 氏** 認定 NPO 法人生態工房 理事長

かつて武蔵野三大湧水池と言われた善福寺池の今をご存知でしょうか？湧水はなくなり、池の水は濁った状態でアオコも発生し、外来生物やコンクリート護岸などによって、多様な在来生物がすみにくい環境になっています。一方、近隣の井の頭恩賜公園や石神井公園ではかいぼりをきっかけに市民と行政が協働で水辺再生に取り組み、様々な成果を上げています。こうした水辺再生の取り組みと成果について、また善福寺池の再生に向けた展望をお話しいただきます。

講師プロフィール：1972 年、東京生まれ。北大大学院博士課程単位取得退学（動物生態学）。2006 年生態工房入社、善福寺公園や石神井公園等の池で外来生物防除に取り組む。近年は各地でかいぼりによる水辺再生のサポートや講演、協働のコーディネーターを行う。環境省によるミシシッピアカミミガメ・アメリカザリガニ対策検討会に委員として参加中。

会　場｜ウェルファーム杉並 4 階 第 3・4 集会室（天沼 3-19-16）①は上記赤字の通り変更

対　象｜杉並区内在住、在勤、在学の方 ※ ②は長寿応援対象事業（75 歳以上 1 ポイント）

定　員｜40 名 ※ 感染症対策として、会場定員の半数以下で開催いたします。

申込み｜①は 8/1 ～、②は 9/16 ～ 電話 または Eメールで受付（各回申込順、定員になり次第受付終了）

Eメールは以下の内容を必ずご記入ください。
件名：講座日・講座名 / 本文：住所 、氏名 および フリガナ、年齢 および 学年 、電話番号
※ お申込み完了メールは自動配信となっております。配信がない場合は受信設定をご確認の上、お問合せください。

参加無料

◆ 新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用、手指のアルコール消毒、検温（非接触）にご協力お願いします。また体調不良者のご参加は自粛願います。

［申込み・お問合せ先］
杉並区立 環境活動推進センター
〒168 - 0072 杉並区高井戸東 3 - 7 - 4
TEL：03 - 5336 - 7352
Eメールアドレス：kouza@ecosuginet.jp
（定休日：水曜日・年末年始／受付：9 時 -17 時）

申込みメール作成用 QR コード

企画運営：NPO 法人すぎなみ環境ネットワーク 〈ホームページ URL：http://www.ecosuginet.jp/〉
企画協力：善福寺川を里川にカエル会